

兵人教研究大会阪神地区大会 7月27日

伊丹市立南小学校で開催されました。尼同教からは6専門部が研究を報告しました。

専門部	テーマ	報告者
就学前教育部	一人一人の思いを大切に保育 ～自分らしさを発揮し心通い合う子どもをめざして～	荒木 真帆 さん（小園幼稚園教諭）
小学校教育部	本校の人権教育の取組	平山 啓子 さん（小園小学校教諭）
中学校教育部	成良中学校における人権教育の取組について	泉 正哲 さん（成良中学校教諭）
高等学校教育部	県立武庫荘総合高等学校の人権教育について 実践報告（2023 年度）	岩井 誠 さん（県立武庫荘総合高等学校教諭）
PTA 部	毎日の生活の中に『人権』が ～子どもにつないでもらったたくさんの事～	金本 利恵 さん（中央中学校 PTA 会長）
社会教育部	里親として共に過ごして	永田 理恵 さん（人権啓発オピニオンリーダー）

阪神地区大会で **PTA部** と **社会教育部** が推薦され、
兵人教中央大会で研究報告することが決まりました！

9月29日

★阪神地区大会での報告の様子をご紹介します★

・PTA部・



毎日の生活の中に『人権』が
～子どもにつないでもらったたくさんの事～

報告者 / 金本 利恵 さん（中央中学校 PTA）
司会者 / 荒木 淑 さん（難波小学校 PTA）
記録者 / 高橋 真由美 さん（日新中学校 PTA）

中央中学校で PTA 会長をされている金本さん。お子さんが幼稚園の時に PTA 活動を始め、その中で学んだ人権への意識や、子育ての中での気づきなどを報告されました。

■報告書「Ⅲおわりに」から

今回自分の事をつつらと述べましたが、そのほとんどは PTA 活動を通して学んだこと、人権学習に参加して学んだことです。そしてその全てが子どもを通して与えられたものです。子どもがつないでくれた、たくさんの人たちとの出会いです。子どもとの時間、子どもを通しての出会いがどれだけ豊かな時間を私に与えてくれたのだろうと思い巡らせた時に、今しか出来ない PTA としての関り、生きている間の『人権』との関りや私自身の目の前に起こる事柄を、丁寧に心を込めてやっていきたいと改めて感じています。

・社会教育部・



里親として共に過ごして

報告者 / 永田 理恵 さん（人権啓発オピニオンリーダー）
司会者 / 山本 育子 さん（尼同教 個人会員）
記録者 / 能登 誠二 さん（尼同教 個人会員）

人権学習小集団グループで人権啓発オピニオンリーダーとして活動されている永田さんが、週末里親*として里子の K 君と過ごした体験を報告されました。

■報告書「Ⅳおわりに」から

社会的養護の下で過ごす子どもたちは年々増加しています。彼らは特別なではなく、この境遇は誰にでも起こりうるのだと思います。心や体に傷を負った子どもたちが健やかに成長できるように見守り支えてくれる里親さんが一人でも多く増えてくださること願っています。

そして私も微力ながら子どもたちを応援し続けたいです。

里親制度は子どものための制度です。

※週末里親…月に1～2回の週末やお盆・お正月などに継続して家庭に迎え入れて、社会経験や家庭生活の経験を積ませてあげるボランティアで、自治体事業の里親です

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

保護司のお仕事

尼崎市保護司会 会長 正岡 康子 さん



保護司ってどんな仕事をしているのでしょうか？

保護司は、犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支える民間ボランティアで、法務大臣から委嘱された非常勤、無給の国家公務員です。保護観察官（全国で約 700 人）と協働し、保護観察を担当するほか、犯罪や非行をした人が刑事施設や少年院から社会復帰を果たしたときスムーズに社会生活を営めるよう、釈放後の住居や就業先などの帰住環境の調整や相談を行っています。全国で約 4 万 7 千人、兵庫県下に 1862 人、尼崎市では 174 人の保護司が活動しています。（数字：令和 6 年 5 月末現在）

近代の更生保護の源流は、明治 21 年民間篤志家によって設立された静岡県出獄人保護会社です。社会内で適切な処遇を行うことにより再犯を防ぎ、犯罪や非行をした人が善良な社会の一員として自立・改善更生することを助け、ひいては社会の保護、公共の福祉増進を目指しました。その後、昭和 25 年に制定された保護司法に基づき、保護司制度が日本で始まり、今年 75 周年を迎えます。数年前、オックスフォード英語辞典に Hogoshi という単語が掲載され、世界的にもこの制度が認められ、アジアやアフリカの国々で採用されています。

令和 4 年 4 月、尼崎市に重層的支援推進担当課という新しい部署ができ、令和 6 年 1 月 31 日全国で初めて、尼崎市・神戸保護観察所・尼崎市保護司会の 3 者による「再犯防止の推進に関する連携協定」が締結されました。様々な分野の支援機関が連携・協働し、シームレスで息の長い支援を目指すようになりました。

保護司候補者、募集中！

保護司として、犯罪や非行をした人たちの更生や再犯防止による安全・安心な地域づくりに力を貸して頂けませんか。対話や助言を通して自分自身も成長できます。

社会を明るくする運動

犯罪のない明るい社会をみんなで目指す運動です。罪を償って立ち直ろうとする人たちに寄り添い・支えることによって再び犯罪によって被害が生じることを防ぎ、犯罪や非行のない社会をつくる活動に、私たち保護司も携わっています。



★第 73 回 社会を明るくする運動 中央集会

令和 5 年 7 月 1 日、第 73 回“社会を明るくする運動”中央集会を、JR 尼崎駅北側 Q's モール 2 階屋外広場にて開催しました。当日は小雨模様で、開催を危ぶむ声もありましたが、久しぶりの屋外開催、さらに尼崎市少年音楽隊の演奏・演技もあり、気分は高揚しました。松本真市長に「一日保護司会長」をお願いし、タスキをかけた市長の先導で駅に通じる 2 階回廊をパレードしました。

★昨年の「社会を明るくする運動 作文コンテスト」優秀作品のご本人による朗読が YouTube にアップされました！ぜひご覧ください。

中学生 山田彩乃さん（成良中学校） https://youtu.be/_stzLeprfHQ
小学生 赤松蒼太さん（わかば西小学校） <https://youtu.be/oQJ3KL3GJUw>

詳しくはこちらをご覧ください

尼崎市保護司会 【公式サイト】 <http://amagasaki-hogoshikai.info>

・保護司パンフレット・
保護司や保護司会の活動を
わかりやすく紹介。